入札書の書き方について

1　入札はカウンター方式（レンジ）及び通過低減方式（複写枚数が増えると1枚当たりのカウンター料金が安くなる）で行う。

2　入札方法

(1)　1月当たりの平均使用枚数の複写料金②と月の賃貸借料金（1台分）①を併せた額で競うものとする。

※①と②を併せた額の合計（月額）が「入札金額」となる（消費税抜き、1円未満の端数は切り捨て）。

※入札書の記入例を参照。

(2)　レンジの組み合わせは業者が行うこととする。
モノクロのレンジは最低 3 段以上、カラーのレンジは最低 2 段以上にすること。
なお、契約はそのレンジ（複写料金表）で結ぶこととする。

(3)　1枚当たりの単価（カウンター料金）は、小数点以下第1位（〇円〇十銭）まで記入すること。

(4)　入札書中、賃貸借料金①と複写料金②の合計が「入札金額」と異なる場合及び、複写枚数×単価の金額の計が、複写料金の合計と異なる場合は、この入札を無効とする。

【入札書の記入例】

月複写枚数（平均／最大）　　モノクロ：月平均　約6,000枚／（最大10,000枚）
カラー　：月平均　約2,000枚／（最大3,000枚）

3　レンジの組み方　**※金額及び枚数の記入及びレンジの組み合わせは業者が行う。【記入例】参照**

賃貸借料金（月額）	**賃貸借料金（月　額　1 台分）**				円　①
複写料金（月　額）	枚　数		単価	複写枚数×単価	金　額
	モノクロ	→ 枚 ～ 枚	円	枚×　円	円
		→ 枚 ～ 枚	円	枚×　円	円
		→ 枚 ～ 枚	円	枚×　円	円
		→ 枚以上	円	枚×　円	円
		モノクロ小計			**円：A**
	カラー	→ 枚 ～ 枚	円	枚×　円	円
		→ 枚 ～ 枚	円	枚×　円	円
		→ 枚以上	円	枚×　円	円
		レンジ		**カラー小計**	**円：B**
	複写料金（A＋B）　合計				円　②

入札金額（　①＋②　）	**※入札金額が1番安い業者が落札**　円